



ヤマザキ（本社・東京都港区）の社長として、米関税政策の影響を見据えつつ、鉄鋼製品の営業・調達に関するコンサルティング業務を展開している。「メキシコでトランプ関税の影響を乗り越え、日系企業のプレゼンスを高めたい」と先を見据えている。

ヤマザキ

起業した元商社マン
やまざき こうへい
山崎 耕平氏



メキシコで日系企業のプレゼンス高める

メタルワン特殊鋼の出築に携わった。身。メタルワンではグローバル調達とサプライチェーン構築に携わり、アジア及び北米で日本企業から欧米企業まで幅広い顧客と向き合った。2016年から4年間のメキシコ駐在時は日系企業へ

傍らで在日メキシコ商工会議所の設立メンバーとして年内の立ち上げを目指す。

米国の隣接しUSMC（アメリカ・メキシコ・カナダ協定）の枠組みで注目されるメキシコ市場は現在、流動的ではあるが山崎氏は「アメリカは自動車産業のサプライチェーンを再構築する中、メキシコにおける自動車部品産業の重要性を語る。（谷山 恵三）

略歴

県湖南市（本社・滋賀米市場（メキシコ工場）に係るコンサルティング業を行うほか、インド鉄鋼メーカーとのトレードイングを手掛ける。その

2005年（平17）関西外語大スペイン語学科卒業。11年メタルワン特殊鋼入社。自動車営業部、メタルワンメキシコ、メタルワン特殊鋼の薄板事業部兼市場開発部、メタルワンの特殊鋼BU（課長代理）で経験を重ね、24年3月にヤマザキを設立し現職。21年メキシコ・モンテレイ工科大学院修了（オンライン課程）サプライチェーンマネジメントを履修。滋賀県出身、82年8月生まれ。

